

〔和爾雅地理〕近江國 勢田長橋 渡斯

〔和漢名數地理〕東路大橋 勢多江州

〔京羽二重〕三大橋○中 勢田橋 江州湖水ニ渡ス  
〔書言字考節用集乾坤〕勢多韓橋。又作辛橋。釋書、作瀬田。江州栗太郡傳云、往古架橋身投石傍今按土俗孟浪乎、其地則新拾遺所、謂夢浮橋、遺趾也。麓近江西近江分

勢多 長橋とも、唐橋とも、粟津の南也、橋は西へかけたり。

〔國花萬葉記近江〕勢多長橋 唐橋共のあはづの南也、橋は東西へかゝれり、十六間、橋上より南に石山寺みゆる、是より湖上の浦々を見渡す景無雙也。

〔東海道名所圖會二〕勢田橋

志賀郡栗太郡の堺なり、小橋長サ二十三間、大橋長サ九十六間、中島あり、高欄葱寶珠は造替毎の年號を鏤す。○中一名青柳橋。和歌には勢田長橋、或はから橋、と、ろきの橋とも詠り。○中抑此橋は帝城の要涯にして、古來騒擾の時、引事たびくなり。○中或記に曰、唐人此橋を通る時、外國にも又比類なし、小國には過分なりと賞して、廣輿記に書記しけるといひ傳ふ。

勢田夕照

沙島風帆帶夕陽、夕陽人影與橋長、勢田驛網東山月、一色江天兩景光。

〔伊勢參宮名所圖會二〕勢田橋 大橋長九十七間、幅七間、小橋長廿七間、幅四間、中島の間百九十六間、合長一百九十五間、志賀栗太の境に跨る、長橋、唐橋、又とどるきのはし。といふ、大和に同名あり近江國中の水ことぐく湖に入て、其末流爰に聚り、宇治川を經て淀川に入る橋の濫觴未詳。

〔玉露叢三十六〕一所々橋料ノ事

五千石 江州瀬田ノ橋料 瀬田ノ大橋ハ長九十六間、